



CONTENTS

1. 会長挨拶

P.1

建築士のマインド

伊東 龍一
(熊本県建築士会会長)

2. 支部だより

P.2-3

創立20周年記念事業を終えて
(あらたま支部20年のあゆみ)

諏訪本 雅志 (副支部長)
(20周年記念事業実効委員長)

3. 交流委員会

P.4-5

第17回 国際交流会

第45回 親睦ソフトボール大会

佐藤 正信 (交流委員長)

4. 青年部会

P.6

一級建築士試験受験サポート

丹伊田 量
(青年部会長・(有)ロゴス設計同人)

5. 女性部会

P.7

活動報告

鋤崎みどり
(新産住拓株式会社リフォーム事業部)

6. 県・市町村からの案内

P.8-9

令和7年度建築基準法・
建築物省エネ法等の改正について

盛土規制法に関するご案内

熊本県建築課
熊本市都市安全課

7. 令和6年度の行事案内

P.10

令和6年度の行事 (予定)

8. おしらせ

P.11

新規入会者

お悔やみ

9. 編集委員会からのお知らせ

P.12

10. 編集後記

P.13

会報誌のリニューアル

Instagramの開設・情報発信

会員増強のための取り組み



PC・スマートフォンでも御覧頂けます
建築士会の活動思い出話・写真募集中!



1. 会長挨拶



伊東龍一（熊本県建築士会会長）

建築士のマインド

皆さんは、建築の実務に邁進される日々を送られていると思います。その一方で、プライベートな時間ももっておられると思います。さて、建築士会での活動の時間はそのいずれとも異なる時間ではないでしょうか。それは、なんとも魅力的な建築や、範囲としてはもう少し広く、建築を取り巻いて、そこで営まれる人々の生活をも含む「まち」をより豊かにする活動で、言葉は悪いですが、外部から見ると、ちょっと余計なことをしているようにも見える活動です。皆さんの関心の中心が建築にあるのはもちろんですが、関心の幅は概して広範囲に及んでいます。

私がそれを痛感したのは熊本地震のときのことでした。多くの文化財建造物が被災し、文化財建造物の取り扱いを学んだヘリテージマネージャーが被災調査に当たりました。そのときに彼らが見たのは、傷んだ建物ばかりでなく、内部に散乱する数多くの貴重な古文書類や、屋敷に残された庭、倒れている石灯籠や石塔、崩れた石橋等でした。これを何とかしなくてはならない。自然にそのように心が動き、それが報告されました。市町村や専門家にそれが伝わり古文書が救い出され、石造物の修理に乗り出しました。ときには余計なお世話と呼ばれかねない行動が、世の中には必要な場合があります。

建築や町をつくりあげるために、孤立する人やその集団、個々の活動を互いに結び付けること、潤滑油となつてうまく人や集団を動かすこと、人や集団



写真1 2023年2月に熊本で開催された建築士会連合会のまちづくり会議の「まち歩き」のために事前に歩く熊本県建築士会のメンバー・雪が降っていた。

やその活動の守備範囲の外にできてしまう空隙を埋めるような活動をする、その役割を率先して担う人が「建築の人」、建築士である場合が多いのです。それが建築士のマインドの一つだという気がします。

清家清という建築家がいきました。もう40年以上前の大学の授業で、清家先生がおっしゃったことで覚えていることがあります。

建築は英語で architecture です。前半の arch は「統合する」「総合する」の意、後半はテクニックやテクノロジーの言葉から分かるように工学や技術といった意味。すなわち建築とはあらゆる工学、技術を統合したものである。芸術ももちろん含む、と付け加えられた気もします。そりゃ大変だ。建築をつくる人間は、スーパーマンでなければならない。そのときは、そう思いました。しかし、今は少し違います。

熊本地震のときの彼らは、明らかに architect でした。あれが建築の人、建築士だと納得しました。建築士に共有されるマインドが見えました。

建築士会の活動の中心にあるのも、この尊い建築のマインドであるように思えてなりません。

2. 支部だより



諏訪本雅志
(副支部長・
20周年記念事業実行委員長)

創立20周年記念事業を終えて (あらたま支部20年の歩み)

あらたま支部は2002年に荒尾支部と玉名支部が合併し2022年に創立20周年を迎えました。

運営委員会で創立20周年の記念事業をやろうということになり、私に実行委員長の役がまわってきました。当初は昨年2月に記念式典を開催する予定で事業を進めていましたが、一昨年(おとし)の上益城支部主催での本会ソフトボール大会交流会の折、20周年記念式典の案内をしたところ、2023年のソフトボール大会をあらたま支部で担当することとなり、その前日の交流会に合わせて記念式典と交流会を開催することが決定しました。

それからは実行委員会を何回となく重ね、事業の内容の検討、会場手配、記念誌の発行、記念品の手配、スライドの作成、やることは山のようにあり実行委員のみならず会員の方々にも奔走していただきました。特に会員減少のせいもあって予算が無く、協賛金のお願いに苦労しました。

その甲斐あって、会員の協力、いろんな関係者の方々のご協力のおかげで、昨年11月11日に記念式典・大交流会を大盛況で開催することが出来ました。当日は玉名市長はじめたくさんの来賓の方々、熊本県建築士会の会員の方々に多数ご参加いただき改めてお礼申し上げます。

「本当にありがとうございました」

◆記念式典のご紹介

記念式典当日の内容を簡単にご紹介します。



記念式典会場(玉名市民会館マルチホール)

1. 記念講演会

記念式典に先立って、「特別記念講演会」を開催しました。

講師は本会会長でもあらせられる伊東龍一様をお願いしました。

演題「熊本の歴史的建造物―守るべき価値と活用―」
建築士会の講演らしく私たちの身近な建築物をわかりやすく講演していただきました。



2. 来賓祝辞

玉名市長はじめお祝いの言葉をいただきました。



玉名市長 蔵原 隆浩 様



県北広域本部 北原 直様

3. スライド鑑賞（あらたま支部 20 年の歩み）

あらたま支部 20 年の活動を 15 分程度のスライドにまとめて、ナレーション入りで紹介させていただきました。大まかな内容は下記のとおりです。

もし見たい方がおられましたらご連絡頂ければメールにて配信致します。（MP4 でまとめています）
スライドの内容

- ① あらたま支部の概要
- ② 歴代支部長の紹介
- ③ これまでの支部活動の紹介
 - ・ 玉名地域景観資源調査業務委託（2004 年）
 - ・ 玉名温泉街ユニバーサルデザイン
推進事業業務委託（2004 年）
 - ・ 高瀬地区空き家調査業務委託（2005 年）
 - ・ あらたま地域 UD 住宅調査業務委託（2005 年）
 - ・ 万田坑「山の神コンサート」（2006 年）
 - ・ 高瀬まちなみ修景事業（2007～2012 年）
 - ・ 太平洋戦争遺跡調査（2010～2011 年）
 - ・ キス釣り大会（2003～2015 年）
 - ・ 建築実務者の為の講習会（通年 継続）
- ④ 本会活動への参加
 - ・ 全国大会への参加
 - ・ ソフトボール大会
- ⑤ これからのあらたま支部

4. 歴代支部長 感謝状授与

支部活動に貢献くださった歴代支部長 7 名の方々に感謝状と記念品、花束を贈呈致しました。



◆大交流会

記念式典を終えて、場所を「ホテルしらさぎ」に移動して、大交流会を開催いたしました。

来賓の方々、本会の方々、他の支部の方々に多数参加いただいて大盛況でした。アトラクションに今をときめく玉名女子高等学校OG合奏団「ゆめのねいろ」さんに演奏いただきました。玉名のキレイどころにもコンパニオンで来ていただいてそれぞれ 2 次会で盛り上がったことと思います。



◆最後に

今回の 20 周年記念事業に取り組んで 20 年を振り返るといろんな苦労もありましたが、建築士会に居たからこそ、仕事の上でもそれ以外のことで自分の身になったことがたくさんあったと感じています。これからも人の繋がりを大事にして活動に参加して行きたいと思っています。

3. 交流委員会



佐藤 正信（交流委員長）

第17回 国際交流会

第45回 親睦ソフトボール大会 （次ページ中段）

公益社団法人熊本県建築士会と大韓建築士協会慶尚南道建築士会の第17回国際交流会が令和5年11月22、23日に熊本で開催されました。前回は平成31年4月に行われた後、3年間は新型コロナウイルスの影響で延期されてきました。

交流会の式典挨拶では、熊本県建築士会の伊東龍一会長より、交流会の中断にも関わらず慶尚南道建築士会より交流会再開の申し出があったこと、その間に前中尾会長から現伊東会長に代わったこと、アートポリス事業の継続、熊本地震後の新しい建物（サクラマチクマモト）復旧した建物（熊本城天守閣）、通潤橋の国宝格上げ等の説明をされ、今後も両会が手を携えて建築文化を育てていけるよう祈念すると話されました。

又、慶尚南道建築士会の呉公煥会長からは、コロナ19の影響にも関わらず両団体が友情を維持していたこと、国際交流を始めてから令和5年で20周年になること、この友情は歴代会長や参加者の努力の賜物であることなどを話され、今日は信頼と友情、そしてこの会と一緒に未来を作っていく場にしようと言われました。

会場では、和やかなムードの中でも韓国の経済や建築業界の状況、熊本地震の復興状況やTSMC熊本の事など国際交流が行われました。交流会の前後では、熊本県防災センター、ルフィ像、サクラマチクマモト、TSMC熊本工場、新阿蘇大橋、熊本震災ミュージアム、阿蘇中岳などを見学され、25日夕方に福岡空港より無事帰国されました。ご参加された皆様、交流会開催に尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。



KKRホテルでの国際交流会



熊本県防災センター見学



記念品交換



県庁ルフィ像見学



熊本震災ミュージアム見学



阿蘇中岳火口見学



サクラマチクマモト見学



熊本震災ミュージアム見学

■お知らせ

令和6年秋に熊本県建築士会交流
委員会は、慶尚南道訪問を計画して
います。会員の皆様のご参加をお待
ちしています。

第45回 親睦ソフトボール大会

令和5年11月12日に第45回親睦ソフトボール大会が荒尾市運動公園で12チームが参加して行われました。優勝は菊池支部チーム、準優勝は宇城支部チーム、3位は八代支部チームと山鹿チームでした。選手の皆さんお疲れ様でした。又、寒い中応援していただいた皆様も大変ありがとうございました。あらたま支部の皆様、審判団の皆様他関係者の方々にお礼申し上げます。

前日には、親睦ソフトボール大会の前夜祭とあらたま支部創立20周年の記念式典が行われました。記念式典では伊東会長の講演があり、前夜祭では会員相互の交流が行われました。



優勝 菊池支部チーム



試合観戦



ソフトボール大会前夜祭

■お知らせ

令和6年度の親睦ソフトボール大会は
11月3日菊池で行われる予定です。



ソフトボール大会開会式

4. 青年部会



丹伊田 量
(青年部会長・(有)ロゴス設計同人)

一級建築士試験 受験サポート

青年部会では、一級建築士合格のサポートを目的として、設計製図試験課題の類似建物の見学会を開催しております。

2023年度の一級建築士設計製図課題建物は「図書館」で、見学会は下記の日程と内容で行いました。

日付：令和5年8月19日土曜日

時間：13:30～16:00

場所：熊本市立城南図書館

内容：①実例の説明と見学会

②見学する施設を実際に設計した建築士会員による各室の構成要素や設計上の注意点などの説明

講師：熊本県建築士会員 株式会社産紘設計
田中 章友氏

見学に先立ち、会場隣の「火の君総合文化センター」2階視聴覚室にて、講師の田中さんより自己紹介、熊本県建築士会の目的と活動の紹介から入り、竣工時の写真と図面をスクリーンに投影しながら建物の概要説明が始まりました。

設計製図試験に役立つように様々な工夫を凝らした説明で、図面のスライドではゾーニングや動線計画を理解しやすいようにあらかじめ強調や補足を追加して示し、事前募集していた質疑に対してはその

質疑とマッチングしたタイミングで回答を行い、法令に対してどのように対応したのかを図面と照らし合わせながらその方法を解説し、設備関係についてはなぜこの方式を採用したのかの理由の説明がなされました。



写真1 建物説明の様子

実例図書館の見学ではコロナ禍を脱却しつつあるとはいえ、施設担当者のご理解により手厚くご協力いただきました。利用者ゾーンのみならず管理者ゾーンも通していただきながら、実際の利用状況などをご案内いただきました。

参加者の方々は説明の際に配布された図面と実物の建物を見比べながら、設計者である講師に質問や、参加者同士で意見交換をして理解を深めていました。

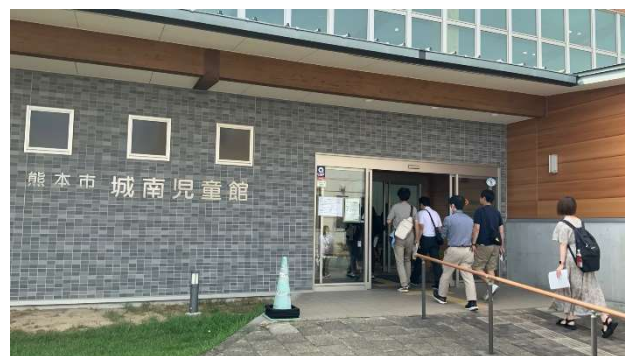


写真2 類似建物エントランス

今回は約20名の方に参加いただきました。本活動により、一級建築士試験の一助となり、建築士会活動に興味を持っていただけたなら幸いです。

5. 女性部会



鉾崎みどり
(新産住拓株式会社
リフォーム事業部)

活動報告

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行により、私ども建築士会女性部会の活動もコロナ禍前に戻った一年でした。毎月第4土曜日の「住まいづくり無料相談会」は、鶴屋百貨店から建築士会館に場所を移し完全予約制で開催、毎月3枠がほぼ埋まっている状況です。ご相談内容は新築・増改築から耐震や断熱、省エネ性能向上、水回りやメンテナンスのほか、住宅の相続、空き家対策なども増えてきました。また、各種補助金や税制優遇などの最新情報がSNSですぐに手に入る昨今、私どもも常に知識をアップデートし、さらに学び続け、建築士として真摯に対応しています。

【S造3階建て社屋リノベーション見学会開催】

昨年9月、熊本市南区にある「新産住拓株式会社」本社社屋のリノベーション工事中の見学会を開催しました。築31年S造3階建てを3階→2階→1階の順番に着手、事務所を稼働させながら工事を進めています。見学会開催月は、3階フロアは工事完成後、2階フロアは解体中、1階フロアは工事前で、3段階の状況を見学していただきました。

この工事は、社内公募プロジェクトメンバー25名で構成され、設計部、リフォーム部メンバーを中心に取り組んでいます。働きやすい職場環境や働き方のルールなどの課題を整理し、コンセプトを作成。目指した3つのポイントは、次のとおり。① ZEB化

を実現するための断熱改修、高効率なエネルギーシステムに総入れ替えし、社屋全体の消費エネルギーを最小限に抑えること。②ABW「Activity Based Working」の考えを取り入れ「個人で集中作業を行う」「電話する」「みんなでアイデアを出し合う」など活動に応じて、場所、時間、相手を社員が自律的に選択し、より効率良く働くために、従来の大会議室はなくし、個別面談「1on1」用の小会議室、Zoomや集中のためのブース、あるいは大きなステージ階段を設置して大人数で集まってフランクな時間を共有できるスペースを設けること。③社屋リノベーションの工事前から、近隣の方々が「ラジオ体操」や「はつらつ体操」「ミニマルシェ」「ワークショップ」で社屋や敷地を利用されており、リノベーション後はさらに地域に開かれ、つながりができること、また熊本地震のような災害時の拠点になるコミュニティスペースを設けること。

実際にご見学いただいた会員様から注目されたのは、細かな納まりやデザインはもちろん、コロナ禍での「働き方」の大きな変化で、社屋のリノベーションが社内でスムーズに受け入れられ、工事が順調に進められていることでした。特に多様な働き方とそれに対応する社内制度（時短、在宅ワーク・社内託児ルーム）やスマート化された（出勤・名刺管理・現場管理アプリなど）システムにも興味を持たれていました。

令和6年度にも、リノベーション完成後の見学会を予定していますのでぜひ、ご参加ください。



令和7年度建築基準法・建築物省エネ法等の改正について

…熊本県建築課

6. 県・市町村からの案内

木造建築物を建築する場合の建築確認手続きが見直されます

(1) 「建築確認・検査」「審査省略制度」の対象範囲が変わります。



(2) 確認申請の際に構造・省エネ関連の図書の提出が必要になります。



(3) 令和7年(2025年)4月に施行予定です。

全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合が義務付けられます

(1) 原則、全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合が義務付けられます。

〈現行〉	非住宅	住宅	〈改正〉	非住宅	住宅
大規模 (2000㎡以上)	適合義務 (2017.4~)	届出義務		適合義務 (2017.4~)	適合義務
中規模	適合義務 (2021.4~)	届出義務		適合義務 (2021.4~)	適合義務
小規模 (300㎡未満)	説明義務	説明義務		適合義務	適合義務

(2) 建築確認手続きの中で省エネ基準への適合性審査を行います。



※1 完了検査時においても省エネ基準適合の検査が行われます。

※2 仕様基準を用いるなど審査が比較的容易な場合は、適合性判定は省略されます。

(3) 令和7年(2025年)4月に施行予定です。



▲国交省ホームページ

6. 県・市町村からの案内

盛土規制法に関するご案内・・・熊本県建築課

熊本市都市安全課

※令和5年5月26日に施行されました

危険な盛土等を規制する取組 「盛土規制法」 について

「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称・盛土規制法）とは、令和3年7月に静岡県熱海市で大
雨に伴う盛土の崩落により甚大な人的・物的被害が発生したことを踏まえて、盛土等による災害から国
民の生命・身体を守るため、「宅地造成等規制法」が抜本的に改正され、**土地の用途（宅地、森林、農地
等）にかかわらず、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制**する法律です。



- ◇ 「宅地造成等工事規制区域」及び「特定盛土等規制区域」の2種類の規制区域を県及び熊本市が、今後指定します。
- ◇ 指定された規制区域内で盛土等を行う場合は、**あらかじめ許可等が必要**になります。
- ◇ 規制区域内の盛土等が行われた土地では、過去の盛土等を含めて、土地所有者が**常に安全な状態に維持する必要**があります。
- ◇ 罰則が抑止力として十分機能するよう、無許可行為や命令違反時に対する**懲役刑や罰金刑**が設けられています。

許可対象となる盛土等の規模

赤文字 宅地造成等工事規制区域

青文字 特定盛土等規制区域

＜土地の形質の変更(盛土・切土)＞

例えば… ●宅地を造成するための盛土・切土 ●残土処分場における盛土・切土 ●太陽光発電施設の設置のための盛土・切土 等

要件	①盛土で高さが 1m超 2m超 の崖※を生ずるもの	②切土で高さが 2m超 5m超 の崖を生ずるもの	③盛土と切土を同時に行い、高さが 2m超 5m超 の崖を生ずるもの(①、②を除く)	④盛土で高さが 2m超 5m超 となるもの(①、③を除く)	⑤盛土又は切土をする土地の面積が 500㎡超 3,000㎡超 となるもの(①～④を除く)
イメージ図					

※「崖」とは、地表面が水平面に対し30度を超える角度をなす土地で、硬岩盤（風化の著しいものを除く）以外のものをいいます。

(引用元) 国土交通省パンフレット

＜運用開始まで＞

- ・ 熊本県土木部建築住宅局建築課盛土対策・宅地指導班 tel 096-333-2542
- ・ 熊本市都市建設局都市政策部都市安全課宅地対策班 tel 096-328-2926

※運用開始後の窓口は、上記と異なる場合があります。HPでご確認ください。



国土交通省 HP



熊本県建築課 HP



熊本市都市安全課 HP

7. 令和 6 年度の行事案内

令和 6 年度の行事（予定）

2024年－令和 6 年

- 6月20日（木） 熊本県建築士会第 7 3 回通常総会・懇親会（KKR）
新理事による理事会
- 6月22日（土） 令和 6 年度 九州ブロック研究集会「建築士の集い」みやざき大会（宮崎県都城市）
- 6月26日（水） 監理技術者講習（パレア）
- 7月 7日（日） 二級建築士 学科試験（学園大学）
- 7月14・15日（日・月祝） 全国女性建築士連絡協議会
- 7月28日（日） 一級・木造建築士 学科試験（崇城大学）
- 8月 7日（水） 令和 6 年度 第1回建築士定期講習（県立劇場）（第2回は12月頃予定）
- 8月21日（水） 既存住宅状況調査技術者講習〔新規講習〕（パレア）（第 2 回は2・3月頃予定）
- 9月15日（日） 二級建築士 設計製図試験（学園大学）
- 10月13日（日） 一級・木造建築士 設計製図試験（東海大学）
- 10月25日（金） 第 6 6 回建築士会全国大会 鹿児島大会
- 11月 2日（土） 第 4 6 回親睦ソフトボール大会交流会（菊池グランドホテル）
- 11月 3日（日） 第 4 6 回親睦ソフトボール大会（菊池公園多目的グラウンド）
- 11月21日（木）～23日（土） 訪韓（慶南士会）計画中

2025年－令和 7 年

- 1月16日（木） 熊本県建築士会理事会・建築士会新年会（KKR）

通年 毎月第 4 土曜日 住まいづくりの無料相談会開催（熊本県建築士会館）【女性部会】

通年 毎月第 3 水曜日 弁護士と建築士による建築無料相談会（熊本県弁護士会）【住宅紛争対策委員会】

上記のほか、各委員会を中心に行事・イベント等を企画しています。
会報やホームページにてお知らせしますので、皆様ぜひご参加ください。

8. おしらせ（新規入会者・お悔やみ）

令和5年1月1日～令和5年12月31日までに入会された方（敬称略）

入会月	氏名	級	生年	勤務先	所属
R5.1	吉田 亘	2	S50	熊本総合設計(株)	熊本
R5.2	山下 良真	1	H1	(株)BEAR HOUSE	熊本
R5.3	田中 瑞希	2	H12	(株)ライト設計	熊本
R5.3	中村 智子	1	S54	(株)PLUM PLAN	熊本
R5.3	古賀 寛子	1	S55	建築設計 M 一級建築士事務所	熊本
R5.4	小林 陽一	1	S54	日本郵政(株)九州施設センター技術グループ	熊本
R5.4	服部 雄二	2	S43	(株)セイカホーム	熊本
R5.4	富田 昂寛	2	H1	(有)大道建設	山鹿
R5.4	安原 晃輝	2	H7	(株)ホーム・コントラクト	あらたま
R5.4	森田 太貴	2	S60	玉名市役所	あらたま
R5.4	大家 賢介	1	S56	合同会社 大家環境設計	熊本
R5.4	桑本 多佳子	2	S53	桑本設計事務所	八代
R5.4	松野 茂敏	2	S42	(株)ライト設計	熊本
R5.4	矢住 朋子	1	S55	(株)ライト設計	熊本
R5.4	岸本 大佑	1	H2	玉名市役所	あらたま
R5.5	河津 英人	1	S58	(有)ユー設計コンサルタント	山鹿
R5.5	山口 美紀	2	S31	北岡建築設計事務所	熊本
R5.5	西山 真璃子	1	H1	BYACCA design room	天草
R5.5	高尾 実佐	2	S41	(株)新古今社	熊本
R5.5	阪本 由依	1	H7	(株)三友工務店	熊本
R5.5	緒方 将志	準会員	S60	宇城市役所	宇城
R5.7	藤井 郁夫	1	S55	熊本市役所	熊本
R5.9	上野 貴史	1	S52	(株)セルアーキテクト	熊本
R5.10	松永 晏空	2	H3	(有)FU設計	熊本

令和6年1月1日～令和6年5月10日までに入会された方（敬称略）

入会月	氏名	級	生年	所属	支部
R6.1	宮本 武志	2	S57	(株)マック	熊本
R6.2	志水 康宏	2	S59	(株)志水工務店	熊本
R6.2	内田 壮一郎	1	S60	熊本県庁	熊本
R6.3	鎗水 武嗣	1	S57	鎗水設計一級建築士事務所	熊本
R6.4	田中 良昌	2	S58	(有)田中工務店	山鹿
R6.4	梅田 祐喜	2	S62	(有)梅田工務店	人吉
R6.4	松本 武	2	S53	(有)松本工務店 一級建築士事務所	水俣芦北
R6.4	永野 貴也	2	H2	熊本県庁	熊本
R6.4	グエン クアン チュオン	2	H7	(株)ライト設計	熊本
R6.4	唐見 嘉之	1	S51	大和設計(株)	熊本
R6.4	野中 孝起	2	H10	(有)野中建設	山鹿
R6.4	川内 啓資	2	S49	川内建築設計事務所	人吉
R6.4	伊津野 祐樹	準会員	S62	(有)伊津野園芸	山鹿
R6.5	小山 慧	1	H10	熊本職業能力開発促進センター	熊本
R6.5	古賀 康裕	2	S41	坂口建設(株)	熊本

お悔やみ申し上げます

酒井 一民	様	(熊本)	赤星 靖	様	(熊本)
大谷 隆俊	様	(熊本)	元松 広己	様	(あらたま)
桑本 孝久	様	(八代)	村岡 明	様	(八代)
井上 勝介	様	(山鹿)	清田 信一	様	(熊本)
富田 只雄	様	(山鹿)	和久田 昭三	様	(八代)
東大森 裕子	様	(熊本)			※順不同

謹んで哀悼の意を表します

(令和4年4月1日～令和6年3月31日までにご連絡を頂いた方のみ掲載しております)

9. 編集委員会からのお知らせ



熊本県建築士会の情報発信として、5月より Instagram を開始しました！

「建築士くまもと」は1年の総まとめ、旬な情報は Instagram でお届けします。各支部の総会や、各委員会のイベントや講座のご案内など、編集委員会に情報をお寄せください。お待ちしております。
会員の皆様ぜひ【フォロー】してくださいね！

Instagram をされていない方は、QR コードを携帯電話のカメラで撮影し、ご覧ください。

10. 編集後記

2020年4月新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、建築士会も様々なイベントや活動を中止せざるを得ませんでした。そして2023年5月から、ようやく「5類」になり、日常が戻ってきました。

この間、ZOOMなどのツールを用いたWEB会議や飲み会など、オンラインでのコミュニケーションが新しい生活様式として定着しました。

とはいえ、編集委員会活動は、建築士会で（軽く）会議をした後、（がっつり）懇親会へ・・・という流れは、コロナ禍以前と変わらず続けていきたいところです。やっぱり顔をつき合わせて話しあったほうが、活発な意見が出やすく、さらに飲みにケーションは本音がより出やすいと思うのです。

さて、全国の建築士の人数は平成25年より微増ですが、熊本建築士会の会員数が減少の一途をたどっていることを会員の皆様はご存じでしょうか。

ピークであった1994年の2,574名から2022年は1,284名と半分程度になっています。

建築士会に入会するメリットとしては、1. 各種講習会やセミナーなどに参加することでスキルアップできること、2. 県内外の行政、設計、施工、学術研究といった、多種多様な建築士とのつながりができること、3. 専門的な情報をすばやく取得できること、等がありますが、3. に関しては、インターネットの普及により、情報へのアクセスが容易になり、どこからでも情報収集できるようになりました。ただ、やはり人と人との繋がりは机上では得られないものだと思います。災害やコロナ禍を経て、建築士会の委員会活動や支部の活動が活発になるためには、建築士の会員増が望まれます。（特に若い方の参加に期待！）

平成28年の熊本地震、令和2年7月豪雨災害において、建築士会は重要な役割を果たしてきました。

今後の災害時に備えて、本会、熊本県社会福祉協

議会、熊本県建築士事務所協会、熊本県の4者が災害発生時における被災地支援等に関する協定も締結されています。このことは建築士だけでなく、県民にも広く知っていただく必要があります。

そこで編集委員会では、下記の取り組みを行います。

1. 会報誌「建築士くまもと」のリニューアル

- ・「1年間の総まとめ」として会報誌を発行
(NO.111より)
- ・カラー版はホームページよりダウンロード可

2. Instagramの開設・情報発信

- ・SNS（Instagram・FACEBOOK）で旬の情報を発信
（講習会や見学会、各支部活動、各委員会活動、女性建築士による住まいづくり相談会、弁護士と建築士による建築無料相談会、青年部会の「建築士の集い」など）

・建築士会員の個人的な活動も募集します！

（建築見学旅行の写真、携わった建物の紹介、建築に関するイベント開催など）

3. 会員増強のための取り組み

編集委員会に興味のある若手建築士を募集中！

丹伊田前青年部会長に編集委員長をバトンタッチし、よりフレッシュな委員会になりそうです。編集委員会へのご参加お待ちしております♪

（副委員長 入江美由紀）

編集委員会

丹伊田 量（委員長）

田尻 昭久（副委員長）入江 美由紀（副委員長）

井田 啓 梅津 拓也 大谷 一翔 大津 仁哉

小川 貴久雄 岸川 実実 堺 武治 下田 雅子

田中 章友 松村 志磨子〔50音順〕